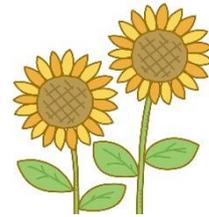


# 「夏休みに読んだ本」が

## 特別な1冊さつになりますように



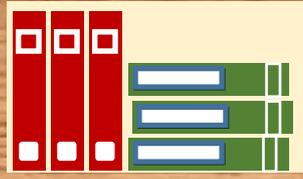
自分が読んだ好きな本の思い出は、  
大人になっても宝物たからものになりますよ。  
この夏に、1冊さつでも100冊でも！  
お気に入りを見つけてみませんか？



たんだ新聞社  
〒270-1147  
我孫子市若松 26-4  
我孫子市民図書館  
Tel. 04-7184-1110



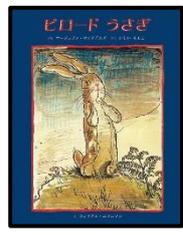
★★ 今号の特集 ★★  
夏休みにおすすめの本



図書館には、夏休みの自由研究や、工作の本、調べものに役立つ本、読書感想文におすすめの本もあるよ！



### 4年生に おすすめ

「ビロードうさぎ」  
マージェリィ・ウィリアムズ / ぶん  
いしい ももこ / やく  
ウィリアム・ニコルソン / え  
童話館出版 (2-ビ)



「小さい魔女」  
オトフリート=プロイスラー / 著  
大塚 勇三 / 訳  
ウィニー=ガイラー / 画  
学研 (Gakken) (2-ブ)



「くろて団は名探偵」  
ハンス・ユルゲン・プレス / 作  
大社 玲子 / 訳  
岩波書店 (2-プ)



「旅の絵本 10」  
1~10まであります。  
安野 光雅 / [著]  
福音館書店 (EAア)



「百まいのドレス」  
エレナー・エステイス / 作、石井 桃子 / 訳  
ルイス・スロポドキン / 絵  
岩波書店 (2-エ)

ワンダは、いつも同じ青い服を着ているのに、「百まいドレスをもってる」と言い、みんなにからかわれています。マディーはそれをいやだな、と思いつつ、何も言えないでいると、ある日ワンダが学校に来なくなってしまうて…。



「あいかわらずのプームックル」  
エリス・カウト / [作]、松尾 幸子 / 訳  
バーバラ・V・ジョンソン / さし絵  
評論社 (2-カ)

コーボルト小人のプームックルは、人間をからかうことが大好き。床を水びたしにしたり、部屋をぐちゃぐちゃにしたりして、一緒にくらすエーダ一親方を困らせます。人の目には見えない小人と、見えるようになってしまった人間の、ゆかいな6つのお話です。

# 5年生に おすすめ



## 「ヘンリーさんとアバラー」

ベバリー・クリアリー／作  
松岡 享子／訳  
ルイス・ダーリング／絵  
学研教育出版 (Gakken)  
(2-ク)



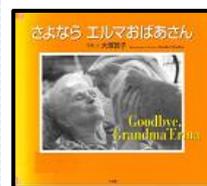
## 「ギルガメシュ王ものがたり」

ルドミラ・ゼーマン  
／文 絵  
松野 正子／訳  
岩波書店 (EAゼ)



## 「ゆかいなホームーくん」

ロバート・マックロスキー  
／作  
石井 桃子／訳  
岩波書店 (2-マ)



## 「さよならエルマおばあさん」

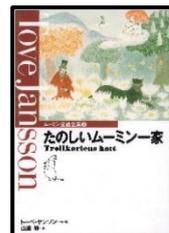
大塚 敦子／写真・文  
小学館 (490)



## 「真夜中のパーティー」

フィリパ・ピアス／作  
猪熊 葉子／訳  
岩波書店 (2-ピ)

ハエのせいで夜中に目が覚めてしまったチャーリー。おなかが空いて台所へののびこみました。母さんに気がつかれないように、こっそり食べるつもりでしたが、姉さんはちがうようです。ケーキを焼いて、姉弟みんなでパーティーを開こうというのです！



## 「ムーミン童話全集 2 たのしいムーミン一家」

トーベ・ヤンソン／作・絵、山室 静／訳  
講談社 (2-ヤ)

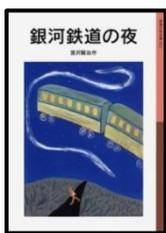
ムーミン谷のてっぺんに、黒いシルクハットが落ちていました。ムーミントロールたちがそれを拾ってきてから、ふしぎなことが次々と起こります。どうやら「飛行おに」というものが落としたらしいのですが…。

# 6年生に おすすめ



## 「完訳赤毛のアン シリーズ 1 赤毛のアン」

L・M・モンゴメリー／著  
掛川 恭子／訳  
講談社 (2-モ)



## 「銀河鉄道の夜」

宮沢 賢治／作  
岩波書店 (1-ミ)



## 「冒険者たち」

斎藤 惇夫／作  
藪内 正幸／画  
岩波書店 (1-サ)



## 「風と木の歌」

安房 直子／著  
偕成社 (1-ア)



## 「シャーロットのおくりもの」

E.B.ホワイト／作、ガス・ウィリアムズ／絵  
さくま ゆみこ／訳  
あすなろ書房 (2-ホ)

農場でくらす子ブタのウィルバー。たくさん遊んで食べて、すくすく育ちます。ところがある日、自分がころされてハムにされてしまう運命と知っています。悲しむウィルバーを助けてくれたのは、かしこく、心のやさしいクモのシャーロットでした。



## 「クローディアの秘密」

E.L.カニグズバーグ／作、松永 ふみ子／訳  
岩波書店 (2-カ)

クローディアは弟のジェイミーをさそって、ニューヨークのメトロポリタン美術館に家出しました。守えいに見つからないように、色々工夫をして、快適にくらす2人は、ミケランジェロ作と言われる、「天使の像」が本物かどうかさがります。手がかりは見つかるでしょうか。